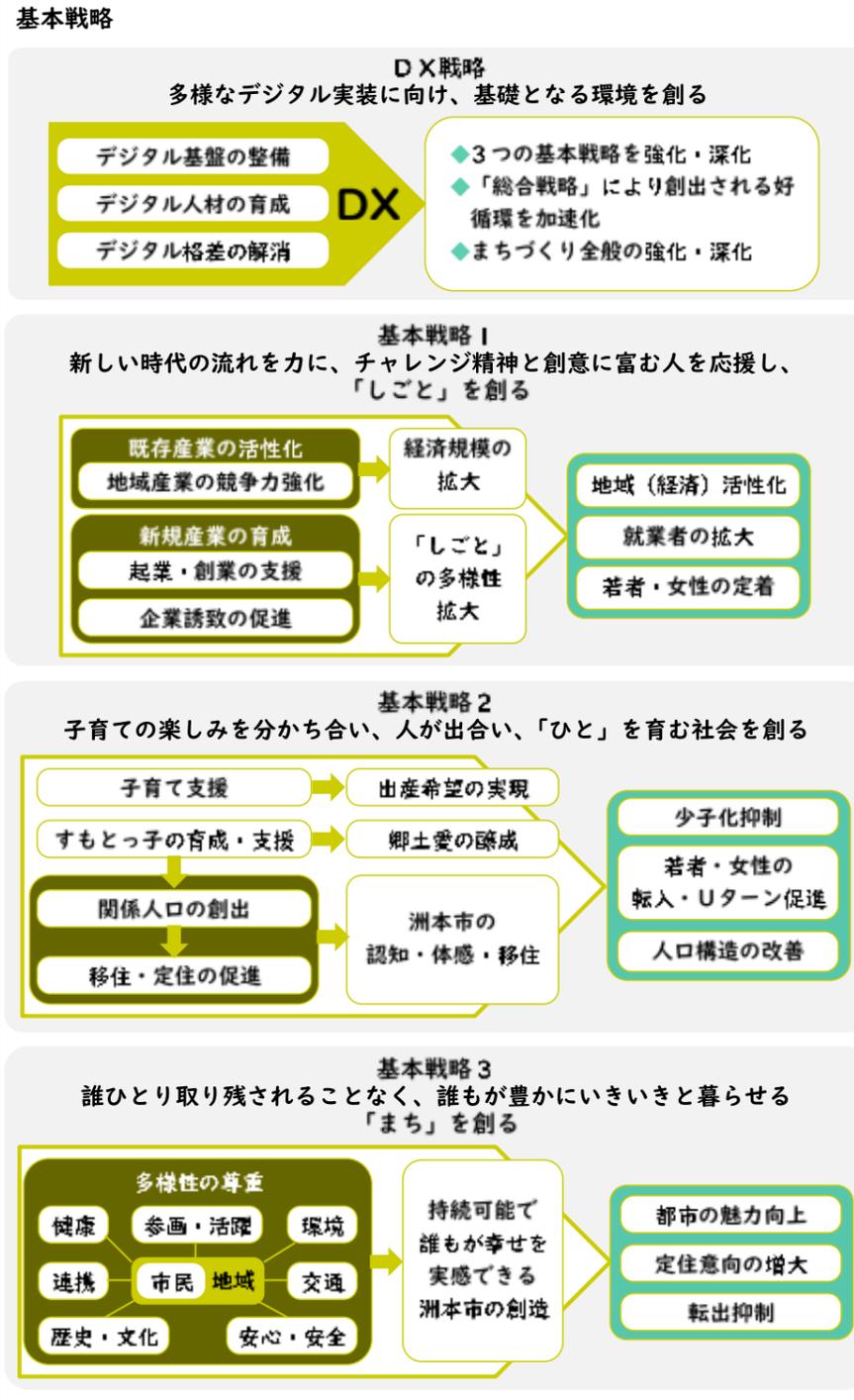
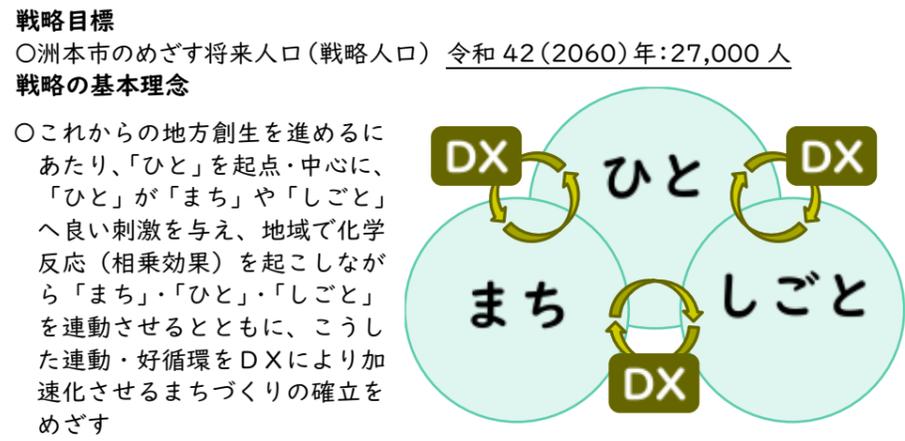
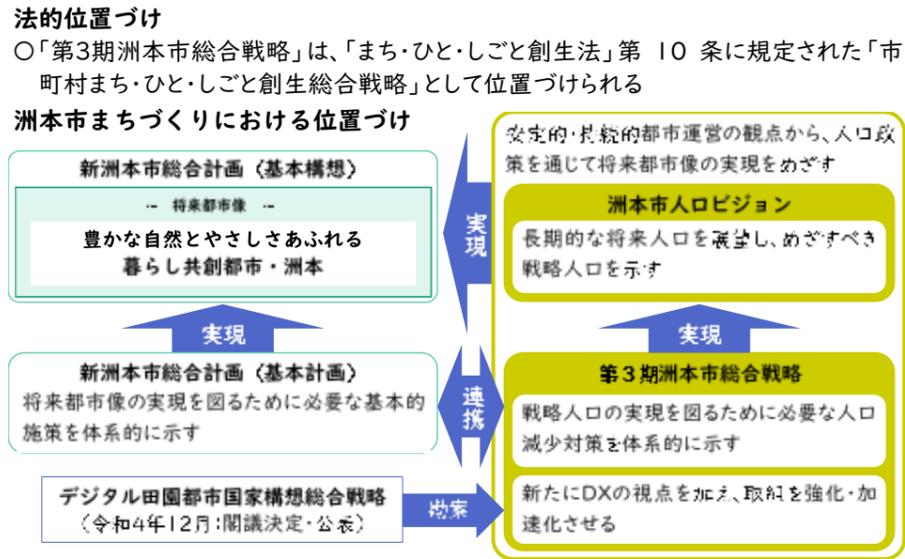


「第3期洲本市総合戦略（骨子案）」

策定の趣旨
 ○全国的な人口減少と東京一極集中に代表される大都市への人口移動を背景に、本市の人口も減少傾向で推移
 ○少子高齢化を伴いながら進展する人口の急激な減少は、地域における経済活動やコミュニティ活動などの活力を衰退させ、ひいては、本市における安定した生活・暮らしや都市運営そのものの持続可能性の危機
 ○こうした状況の中で、本市では令和2年3月に「洲本市人口ビジョン」を見直し、長期的な将来人口として令和42(2060)年において 27,000 人規模の人口を確保するという将来展望を掲げるとともに、その実現に向けた「新洲本市総合戦略」を策定し、様々な人口減少対策の取組を進めてきた
 ○この「新洲本市総合戦略」が令和4年度を計画最終年度としていることから、新たに「第3期洲本市総合戦略」を策定し、令和5年度からの人口減少対策の推進を図っていく

計画期間
 令和5年度から令和9年度までの5年間



○「第3期洲本市総合戦略」では、「新洲本市総合戦略」における3つの基本戦略を一部見直し、新たに「まち」「ひと」「しごと」という従来からの3つのキーワードに基づく3つの基本戦略に、新たに「DX」というキーワードに基づく基本戦略を加えた4つの基本戦略を取組の柱とする

“まち” “ひと” “しごと” 視点の3つの基本戦略 + “DX” 視点の基本戦略（DX戦略）

戦略体系

| 基本戦略 | 多様なデジタル実装に向け、基礎となる環境を創る |
|---|---|
| デジタル実装を加速化できる環境へ | 基幹システム標準化・共通化事業 “デジタルワンストップ”窓口事業 |
| 基本戦略1 新しい時代の流れを力に、チャレンジ精神と創意に富む人を応援し、「しごと」を創る | 競争力のある産業へ 農業基盤整備事業 広域農道整備事業 多様な農業担い手確保・育成事業 畜産業の振興 漁港施設長寿命化事業 水産業振興事業 未来につながる起業・創業へ 起業支援事業 地域学連携発ローカルイノベーション 地域の活力となる企業誘致へ 企業立地促進事業 |
| 基本戦略2 子育ての楽しみを分かち合い、人が出合い、「ひと」を育む社会を創る | 子育ての喜びを実感できる人へ 地域子育て支援拠点事業（にこにこひろば） 待機児童対策の推進 すもとっ子∞塾事業 洲本で育ち洲本を愛することもたちへ すもとっ子MANABIプロジェクト事業 科学のふしぎ三島教室事業 アスリートネットワークプロジェクト 観光対策事業 洲本を知り、体感したい人へ 高田屋嘉兵衛公園を通じた地域活性化 ワールドマスターズゲームズ2027 関西オープン競技「あわじ島ウォーク」 あわじ島スポーツフェスティバル 域学連携推進事業 広報すもとSNS（Instagram）発信事業 洲本で暮らしたい人へ 移住・定住促進事業 洲本市地域おこし協力隊事業 |
| 基本戦略3 誰ひとり取り残されることなく、誰もが豊かにいきいきと暮らせる「まち」を創る | 健康で安心して暮らせるまちへ 誰もが活躍できるまちへ 安全なまちへ 交通基盤の整ったまちへ 環境に配慮したまちへ 歴史・文化に親しまちへ 公民連携・広域連携のまちへ |

誰もが健康で安心して過ごせる持続可能なまちづくり事業
 ICT活用による相談・保健指導事業
 GENKIすもとサポーター養成事業
 生涯学習人材バンク
 洲本市つながり基金助成事業後継事業
 防災に携わる組織・人材の強化支援事業
 防犯・交通安全知識啓発事業
 ため池整備事業
 暮らしと交流を支える持続可能な公共交通サービス推進事業
 洲本市ごみ減量化促進事業
 環境学習推進事業
 再生可能エネルギー資源を活かしたエネルギー事業の創出
 歴史文化遺産活性化事業
 歴史文化遺産保存事業
 図書館市民まつり事業
 淡路島定住自立圏の推進
 持続可能なまちづくりのための公民連携事業